

17 剣 道

大会名称 平成30年度宮崎県高等学校一年生大会 第42回剣道競技大会

主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会

後援 公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県剣道連盟・西日本新聞社

主管 宮崎県高等学校体育連盟剣道専門部

1 期 日 平成30年8月25日(土)

2 競技日程 9時00分 開会式・9時20分 競技開始
・女子個人 ・男子個人 ・女子団体 ・男子団体 閉会式

3 会 場 KIRISHIMA ツブキ武道館主道場

4 参加資格並びに参加人員

- (1) 宮崎県高等学校体育連盟に在学している生徒であること。
- (2) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、同一競技での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成は全日制と定時制の混成チームは認めない。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者の参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (5) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の参加申込書を必要とする。
- (6) 参加資格特例
上記(1)に定める生徒以外の参加については開催基準要綱とする。

5 参加人員

- (1) 団体試合 ・男子：監督1 選手5 補欠3の各校1チーム
・女子：監督1 選手3 補欠3の各校1チーム
- (2) 個人試合 ・男子：各校4名
・女子：各校4名

6 競技規則

(一財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則」「同細則」及び(公財)全日本高等学校体育連盟剣道専門部「申し合わせ事項」による。

7 競技方法

- (1) 団体試合はトーナメント法によって行う。(ただし、参加校の数が少ない場合は変更もありうる)
- (2) 個人試合はトーナメント法によって行う。
- (3) 試合時間は次の通りとする。
団 体 男女共 4分 引き分け。
代表戦 4分 1本勝負 延長を勝負の決するまで行う。
個 人 男女共 4分 3本勝負 延長を勝負の決するまで行う。

8 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める該当校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

9 競技上の注意

- (1) 申し込み後のオーダーの変更は認めない。
- (2) 選手・補欠交替は下記の場合のみ認める。
 - ① 大会監督会議開始前までに学校長の承認を経て、選手変更届を専門委員長に提出し許可があったときとする。
 - ② 試合開始後に事故を生じた場合及び体調不良が認められ、選手係に届出て認められたときとする。
 - ③ 補欠出場は欠場者の位置に入れること。

- ④ 一度退いた選手は再出場することはできない。
- ⑤ 個人戦については申し込み後、部員の退部により欠員が出た場合には、試合当日に選手の補充を認める。

1 0 審 判

- (1) 主管団体から委嘱された者があたる。
- (2) 参加学校職員の中から委嘱された者があたる。

1 1 表 彰

団体・個人共に3位まで表彰する。

1 1 申し込みについて

- (1) 所定の申込用紙に必要事項記入の上、1部作成し下記の要領で申込むこと。
- (2) オーダー表を作成し、申し込み用紙と同封する。
オーダー表は、市販（剣道具店）のオーダー表を使用すること。
- (3) 人員不足の場合
 - ① 3人の場合 先・中・大の位置に入れること。
 - ② 4人の場合 先・中・副・大の位置に入れること。
 - ③ 女子の場合（2人）先・大の位置に入れること。
- (4) 申込の書き方
 - ① 学校番号は、高体連年報の大会参加人員一覧に書いてある番号を書く。
 - ② 監督は学校職員（講師も含む）なのか外部指導者なのか○で囲む。
 - ③ 外部指導者とは、常時部活動を指導されており、各種大会に引率責任者学校職員と共にチームに帯同する、学校長が認めた者のことをいう。
- (5) 締切期日：平成30年6月22日（金）必着。締切期日後は一切受け付けない。
- (6) 申込みは、郵送とメールの両方を行う。
申 込 先：〒880-1101 宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 5071 番地 本庄高校内
吉本 剣志郎 宛 TEL 0985-75-2049
メールアドレス：kenshiro.yoshimoto@gmail.com
※件名の所に学校名を記入すること。

- 1 2 抽選会 6月28日（木）専門委員会（KIRISHIMA ツブキ武道館中会議室）にて実施する。
9：00～16：00

1 3 その他

- (1) 参加選手は垂に黒地に白地で校名と氏名を記入すること。
- (2) 赤・白の目印を各校持参のこと（長さ70cm、幅5cm）
- (3) 面紐は結びめより長さ40cm以下とする。
- (4) 破損・テープを巻いたりした竹刀、破れた小手などは危険防止上使用を禁止する。
- (5) 竹刀の先革先端部直径（先革を付けた状態）は、その最小径男子が26mm以上、女子25mm以上とする。
- (6) 竹刀の重さは男子は480g・女子420g以上。
- (7) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主管者側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。
- (8) 連絡先：申込先と同じ

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。